

1. 今年の生育：平年より早い！

- ・生育は平年よりや4日程度早い（鶴岡市西片屋）
- ・平野部では更に生育が早く、品種間の差も大きい傾向

鶴岡市 西片屋	発芽期		開花始期	
	佐藤錦	紅秀峰	佐藤錦	紅秀峰
令和5年	3/22	3/18		
令和4年	3/30	3/24	4/21	4/19
令和3年	3/23	3/18	4/16	4/14
平年	3/26	3/22	4/22	4/19



佐藤錦の発芽の様子
(R5年3月22日)

- ・生育が早く休眠期防除が遅れた場合は、代替剤を散布しましょう。
参考)カイガラムシ類 スプレーオイル 100倍(発芽後2週間まで)

2. 防霜対策を万全に

【高温注意】3月下旬も平年より高い気温が予想されています。

<園芸農業研究所の生育状況> 3月23日現在

- ・雌しべ長は概ね平年並（紅秀峰：1.65mm、佐藤錦：1.36mm）
※凍害による雌しべの枯死が発生している園地も一部みられるので確認しましょう。

【事前の準備】

- ◇剪定が終了してない場合は早急に終わらせ、剪定枝を片付ける。
- ◇スプリンクラー、燃焼資材などの準備・点検は早め実施する。
- ◇地表面を覆うもの（敷きワラ等）を取り除く。

※摘芽した園地・樹では必ず以下の防霜対策を実施する。

※ご利用ください→



「低温アラート」システムを積極的に活用しよう！ ～鶴岡市の圃場は運用開始～

- ・県内の樹園地等に50台以上の小型気象装置を設置

※動作確認された地点から運用開始となります

- ・観測地点ごとに（鶴岡市は羽黒地域と榎引地域）

- ① 県内各地の現在の気温が確認できる。
- ② 自分で設定した気温になると、自動でメールが届く。

- ・利用は「やまがたアグリネット」HPから（会員限定、会員登録・会費は無料）

※低温アラートは
こちらから→



【主な防霜対策】

(1) 散水氷結法



- ・マイクロスプリンクラー等で樹上から散水
- ・散水はスプリンクラーが凍結する前の 2℃程度 から開始
- ・翌朝、氷が融けるまで散水を継続

(途中で散水を止めると被害を助長するので注意！)

(2) 燃烧法



- ・「霜キラー」や「防霜ロック」は 10 a あたり 20～30 個 設置
- ・気温が 1℃ を下回ったら点火
- ・気温が最も低い 日の出直前に火力が低下しないよう留意

3. 短果枝の外観と雌しべ長および霜害発生の目安

		
発芽期頃 芽の先端に緑が出始めた頃 (雌しべ長: 1.3 mm 前後)	発芽 10 日後頃 花芽が膨らみ、はっきりと 緑が確認できる頃 (雌しべ長: 2 mm 前後)	発芽 15 日後頃 さらに膨らみ、花芽の半分くらい 緑(赤)になった頃 (雌しべ長: 3 mm 前後)
まだ被害が出にくい時期	この時期に 入り始めています  だんだん弱くなる	
		
花芽が割れ始めた頃 (雌しべ長: 5 mm 前後)	開花前～開花始期 (雌しべ長: 6～8 mm)	
 この時期が最も霜害に弱い！！		

「やまがた紅王」「紅秀峰」は「佐藤錦」より生育が早いので、**万全の対策を！**

※ 春作業で忙しくなりますが、安全作業に努めましょう！

お問合わせは最寄りの農協、農業技術普及課へ